

製品名: hnRNP LL ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12150**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	HNRPLL
別名	HNRPLL; SRRF; BLOCK24; Heterogeneous nuclear ribonucleoprotein L-like; hnRNPLL; Stromal RNA-regulating factor
遺伝子 ID	92906.0
SwissProt ID	Q8WVV9
免疫原	抗血清はヒト HNRPLL 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 241-290

背景

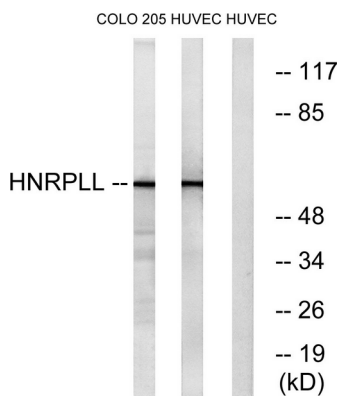
異種核リボ核タンパク質 L 様タンパク質 (HNRNPLL) ヒト HNRNPLL は、T 細胞における活性化誘導性選択的スプライシングのマス

ターレギュレーターです。特に、T細胞の発生と活性化に必須のチロシンホスファターゼである CD45 (PTPRC; MIM 151460) のスプライシングを変化させます (Oberdoerffer et al., 2008 [PubMed 18669861])。[OMIM 提供、2008年8月],機能: RNAに結合し、mRNAのプロセッシングに関与する可能性があります。類似性: 3つのRRM (RNA認識モチーフ)ドメインを含みます。組織特異性: 広く発現しています。骨髄間質細胞、骨格筋、心臓、胎盤、脾臓、腎臓、肺で検出されます。、

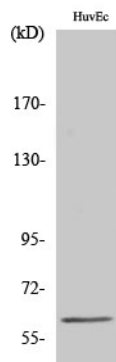
研究分野

-

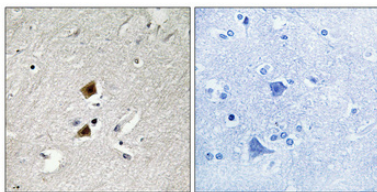
画像データ



HNRPLL抗体を用いたHUVECおよびCOLO細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



hnRNP LLポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は1:100 (4°C、一晚)に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリスEDTA (pH8.0)を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右)は、免疫原ペプチドで前処理した。